

## 東日本大震災 15 年を迎える 3 月 11 日における黙とうについて

本日 3 月 11 日、東北地方を中心に未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から 15 年を迎えます。震災により犠牲になられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

さて、東日本大震災以降、国内では熊本地震や令和 6 年能登半島地震などの大地震による被害が発生しております。また、首都直下地震が今後 30 年以内に 70% の確率で発生すると予測されており、頻発化・激甚化する大規模自然災害に対する備えが求められています。

災害への備えにおいては、市民の皆さま一人ひとりによる自助と、地域で支え合う共助の取り組みが大変重要です。

東日本大震災をはじめ、これまで経験してきた多くの災害の教訓を決して風化させることなく、各家庭での十分な備蓄の確保や、地域での声かけ・助け合いの体制づくりを、引き続き進めていただきますようお願いいたします。

東日本大震災により犠牲になられた方々に哀悼の意を表するため、震災の発生時刻である午後 2 時 46 分から、1 分間の黙とうを捧げたいと思います。

市民のみなさまにおかれましても、それぞれの場所において、黙とうをお願いいたします。

令和 8 年（2026 年）3 月 11 日

八王子市長 初宿 和夫